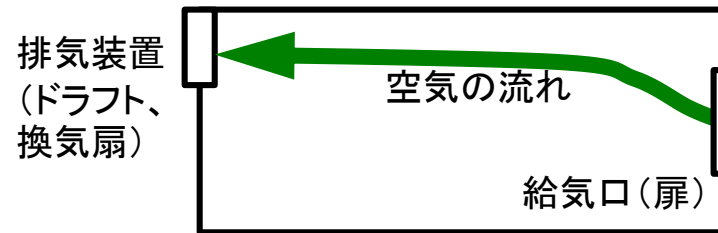


危険・有害物質の大量漏洩時の措置

☆取扱っている物質の危険性・有害性及び大量漏洩時の措置を認識しておく（SDSの調査等）

☆大量漏洩時に直ちに措置ができる準備をしておく（各種防毒マスク、吸収剤、中和剤等）

1. 周囲の人に漏洩した物質を大声で知らせる
2. 火災防止、ばく露防止のための措置を行う
火を消す
適切な保護具を装着する（有機溶剤用防毒マスク、耐溶剤保護手袋等）
3. 室外に漏洩物質が漏出しない措置を行う>>漏出したら室外に人にも知らせる
排気口（ドラフト、換気扇）から最も離れた給気口（扉、窓）を開ける



4. 漏洩した物質を回収し、必要なら無害化处理を行う

- 刺激性、腐食性・・・濃塩酸、濃アンモニア水など
重曹 (NaHCO_3)、クエン酸などで中和
- 窒息性物質・・・液体窒素
直ちに避難と換気。措置する人は空気呼吸器を装着する
- 高有害性物質・・・ベンゼン、クロロホルム、毒劇法毒物等
保護具の使用は必須